

## アフリカへの投資促進とビジネス支援に向け、JETRO・UNDP・UNIDO と 業務協力覚書を締結（更新）



（注：写真は、2022年8月にTICAD8（於：チュニジア）時のもの）

2025年8月20日、第9回アフリカ開発会議（TICAD9）において、国際協力機構（JICA）は、日本貿易振興機構（JETRO）、国連開発計画（UNDP）、国連工業開発機関（UNIDO）との間で、アフリカへの投資促進とビジネス支援に向け4機関での連携を一層強化していくための業務協力覚書を締結（更新）しました。業務協力覚書は、持ち回りで署名が行われました。

JICAは、2019年TICAD7の際に、JETROおよびUNDPとの間で、3機関によるアフリカへの投資促進とビジネス支援に向けた業務協力覚書を締結し、その後、2022年TICAD8を契機に、開発途上国の産業開発において豊富な経験と実績を有するUNIDOを加える形で、新たな業務協力覚書を締結。2022年からの3年間、日本企業向けのアフリカセミナーの実施や、アフリカ進出を試みる日本の中小企業への支援等に取り組んできました。

今般、業務協力覚書を締結した4機関は、日本とアフリカの民間セクターとのパートナーシップを強化し、ビジネスベースの解決策を提供することで、アフリカの持続可能な成長と発展に貢献することを目的とし、主に以下の項目について、連携を一層推進していきます。

#### 【4 機関連携により期待される効果】

- イノベーション・スタートアップ支援を通じたアフリカの経済・社会発展への貢献
- 日本の民間セクター（特に中小企業）のアフリカへの関与強化による、アフリカの民間セクター開発の促進に貢献

#### 【覚書における主な連携内容】

- 定期的な対話・協議・情報交換
- アフリカの機会・課題と日本企業（特に中小企業）が有する技術やサービスの連携
- 日本・アフリカの起業家やスタートアップ企業によるイノベーションの促進
- セミナー・シンポジウム・ワークショップ等の共催や共同での広報